

平成23年度 水道事業・下水道事業 決算のあらまし

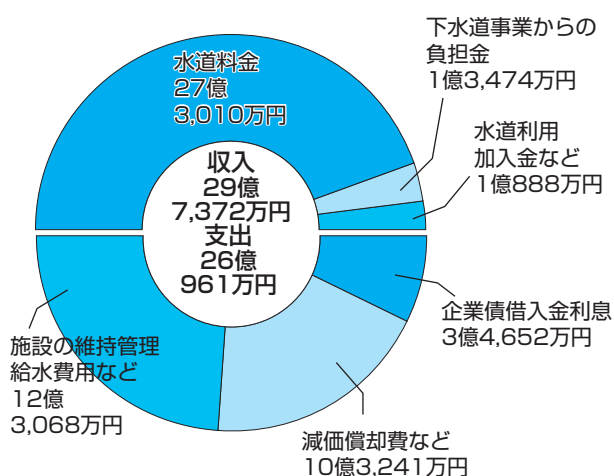
平成23年度の水道整備事業としては、各地区の配水管の布設、豊川小学校及び勇払中学校に緊急貯水槽の設置、幌内ポンプ場に表流水ポンプの増設及び錦多峰取水場に監視カメラの設置等を実施しました。

一方、下水道整備事業では、合流式下水道改善対策として、各地区の污水管面整備、污水幹線整備、西町下水処理センター場内ポンプ場の機械工事及び建築設備工事等を行いました。

水道事業・下水道事業とも、今後も引き続き効率的な財政運営を図りながら、安全で良質な水道水の供給と、下水道の普及、そして環境にやさしい水質保全に努力し、市民サービスの一層の向上に努めてまいります。

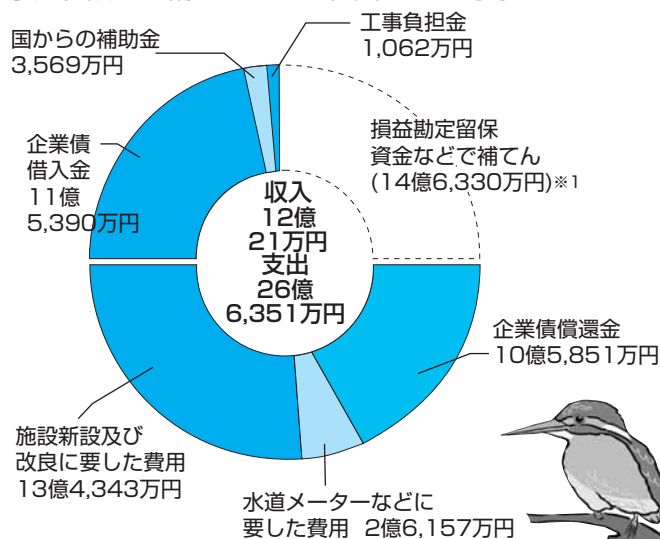
収益的収支の状況

水道水をご家庭に送り届けるための経費とその財源です。



資本的収支の状況

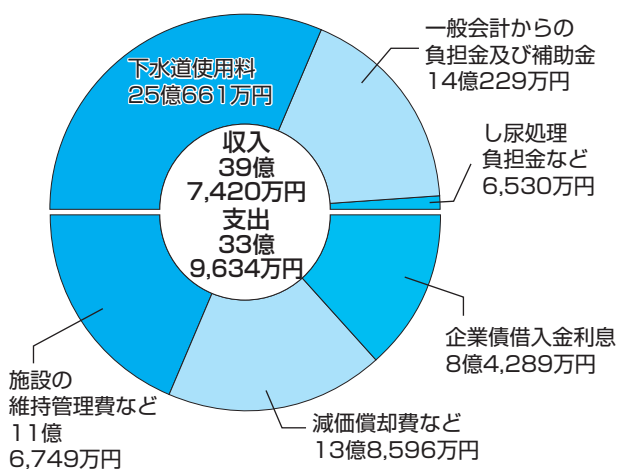
水道施設を整備するための経費とその財源です。



水道事業

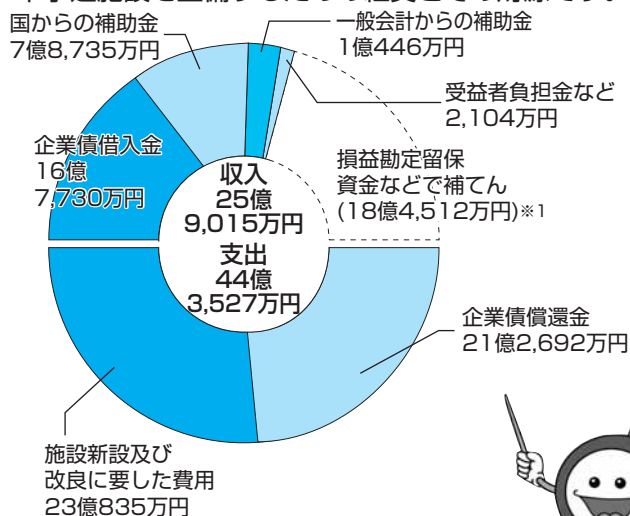
収益的収支の状況

下水道施設の運転、維持管理などに関する経費とその財源です。



資本的収支の状況

下水道施設を整備するための経費とその財源です。



下水道事業

※1 「損益勘定留保資金など」とは、現金支出を伴わない減価償却費などの企業内部に留保された資金